

## 平成25年度「2学期始業式」 校長式辞

夏休みが終わり、2学期が始まります。長いと思っていた夏休みも過ぎてしまえばあっという間に終わったように感じます。

猛暑続きの中でしたが、鶴中太鼓や補習に取り組んだ3年生。部活動や土曜学習に粘り強く取り組んだ人、地域の方々との奉仕活動の取り組みを始め、なにより、自分の課題に向き合い、やるべきことに挑戦し続けようとした**毎日の積み重ね**は、これからや将来の自分に必ずやプラスにつながるはずです。

さて、今日から2学期がスタートします。鶴中祭、集団宿泊学習、3年生は、進路の実現に向けた挑戦を始め、自分を成長させる生活が始まります。

秋は、「**実りの秋**」「**収穫の秋**」と言われますが、学校も2学期は「**実り・収穫の時期**」(**自身の成長を実感する時**)です。

これらを通して、充実した活動を実行していきましょう。

2学期も皆さんが**先生方と共に鶴尾中学校を大いにアピール**してくれることを期待しています。

この夏の甲子園は、優勝候補ではなかった初出場の**前橋育英高校**の初優勝で終わりました。優勝校の荒井監督のインタビューで、次のように言っています。

**同じことをやり続けてきたからこそ感じられる変化がある。振り返ると、それは決して派手なことでもなくて、地道で、当たり前のことばかりでした。**

これはまさに、いつもいっている「**ABCDの原則**」のことです。

**A=当たり前のことを B=馬鹿にしないで**

**C=ちゃんとやれる人こそ D=できる人**

呪文のように、心のすみに意識しておきましょう。

9月2日

高松市立鶴尾中学校校長

山下晴久